

もりのにぎわい通信

2013年2月23日 定例活動報告

日時：2013年2月23日（土）9：00～15：00

場所：小山町 観音地と昭和の森

天候：晴 気温 3～9℃ 湿度 27% 風向 南西 風速 4m

参加者：26人：子ども5人、大人21人（内土地改良区・小山町9人）

■ 活動

9：00 土地改良区、小山町集合
除草作業

9：45 森もりあそび隊受付

10：00 集合（森もりあそび隊）

10：15 作業開始（ゴミ拾いと除草作業に分かれる）

11：30 休憩

12：00 昼食

後片付け

13：10 出発

13：20 集合（昭和の森第2駐車場東屋）

13：30 野鳥観察会スタート

昭和の森第2駐車場近くの東屋→菖蒲田→下夕田池→サクラ広場→梅林・・・解散

15：00 現地解散

活動報告

4日前に降った雪が、観音地入口にまだ、残っていましたが、ようやく春めいた日ざしにホッとして午後からの野鳥観察に期待が膨らみます。

土地改良区と小山町の皆さんは、刈払機で東急ゴルフ場側のフェンス沿いを刈り始めていました。ここは、日陰でしかもまだ、雪が残っている場所なので大変だと思います。今日は、農業者ではない地元の方と会員のお兄さんが初めて活動に加わってくれました。この場所から地域の輪や家族ぐるみの広がりが生まれているようで、やってきて良かった気がしています。

さて、年明けから気になっていた入口周辺の不法投棄ゴミ。人気のない山林への不法投棄が後を絶たないイタチゴッコですが、ここに人が常に出入りして見張っているよ！と警告する気持ちで集めたごみは、一輪車2台分。その次は、小山町日枝神社下の市道沿いの不法投棄ゴミの回収に向かいました。

ユニットバスから空き缶、一斗缶、ペットボトルなどを和気あいあい拾い集め、一箇所にまとめておきました。一人二人だと苦になってしまう作業でも7、8人であつという間でした。それにしても、不法投棄をするモラルに欠けた人がいるのがとても残念です。不法投棄看板を立てて注意喚起を促していきたいものです。

観音地の除草作業の方は、東急ゴルフ場側の松林や杉とコナラの混成エリアが除草され、苗木がすっきりと見える様になりました。苗木を残して草だけを刈るのは難しいと思いますが、苗木に絡みついたクズを根元ぎりぎりに刈ってあるのでさすがに皆さん慣れていきます。切のいいところでお茶とお菓子で一服。集合写真を撮って解散。

■昭和の森・野鳥観察会

昼食後、昭和の森に移動して野鳥観察会。自然観察指導員の武田さん、綾さんにご案内していただく前に、各自持ってきた双眼鏡のピントの合わせ方を教えていただきました。まず、左目だけでピントを合わせてから両目で合わせますが、簡単そうでいてなかなか難しく……。全員双眼鏡のスタンバイができたところで出発。野鳥観察は、耳を澄まして聞くこと、それから眼で観ることだそうです。

★野鳥観察会で出会った野鳥

- ・第2駐車場：アオジ、ツグミ、トラツグミ（めったに出会えない野鳥）
- ・菖蒲田：トビ（上空）、アオジ、キセキレイ、シロハラ、ジョウビタキ（メス）（紋付鳥）、モズ、ハシブトカラス
- ・下夕田池：アオサギ、カワウ、ハクチョウ、アヒル、オオバン、マガモ
- ・林縁：コゲラ
- ・サクラ広場：ウソ（サクラの蕾を食べる）、エナガ、メジロ、アオジ

今回の野鳥観察会の写真は、石坂友麻ちゃんが望遠カメラで撮ってくれました。また、綾さんの望遠鏡からは、肉眼では観られない野鳥の様子まで、はっきりと観ることができました。

武田さんの言われていた、10キロのコハクチョウが、4000キロ旅をするのだそうです。今回出会った冬鳥も春には、渡って帰っていくのでしょうか。昭和の森で栄養をたっぷり蓄えて旅立って欲しいです。後ひと月して、サクラの咲かない枝を見つけたら、ウソの食糧に……。と思うとサクラとウソがダブって見えてくるかもしれません。

短い時間でしたが、たくさんの野鳥に出会えて心が癒されました。また、その生命力のようなものを貰いました。

そして、自然観察指導員の武田さん、綾さんや参加者の皆さんのお蔭で楽しい野鳥観察会になりました。有難うございました。

（記録：星野 静枝）

.....

■森もりあそび隊

午前中ゴミ拾いのお手伝いを終え、昼食の後は昭和の森に移動し野鳥観察会。

今日のもりもりあそび隊は、ちょっと本気モード！それぞれに双眼鏡を持参し野鳥を観る気満々。

野鳥に詳しい綾先生に双眼鏡のピントの合わせ方を教わる。

まず、片目でピントを合わせて…あれ、あれ？何も見えない？大人の参加者も苦戦(汗)

何となく使える様なので、いざ出陣！

出発して間もなく武田先生も綾先生もなかなかお目にかかれない「トラツグミ」を発見！

綾先生の望遠鏡で確認！ 隊員達のテンションが上がるのは言うまでもない(笑)

いつもの様になかなか先に進めない観察会。しかし今回は脱線する訳でなく、鳥達を探す目がとても真剣。耳をすまし、目を見張り、必死で鳥を追いかける。時折聞こえるバードコールに翻弄されつつ、

鳥を探す。

下夕田池に着くと、水鳥の観察ノートに取り組む隊員の成長を感じた。観察しながら考え、自分なりの答えを見つけ出す。毎月定例会の中で得る事が将来きっと役立つだろうと感じた。

今回の昭和の森で観察出来た鳥は、アオジ、トラツグミ、ツグミ、トビ、キセキレイ、シロハラ、ジョウビタキ（メス）、モズ、カルガモ、マガモ、オオバン、アオサギ、カワウ、オオハクチョウ、コゲラ、アヒル、エナガ、ウソ、メジロ、ハシブト、ハシボソでした。

板倉でのヒレンジャクは、残念ながら観察出来ず。次回に期待しよう！

(記録：石阪 淳)

.....

■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、3月23日（土）（雨天時3月24日（日））除草作業と森もりあそび隊新規会員募集のための体験教室を開きます。森でパンを焼いたり、木工をしたり、じゃがいもを植えたりします。どうぞ、ご期待ください。



集合写真



ちょっとひと休み



やはり森はいいなー



世間話に花が咲く



包丁を入れた様に自然に割れた立派な椎茸。



自然観察会開始



先生の説明を聞きながら、耳と目を澄まして野鳥観察。



水鳥の観察ノートに取り組む。



めったに観られないトラツグミ発見！皆さん興奮。



キセキレイ



ジョウビタキ (メス)



オオバン



オオハクチョウ





オオバン



ユゲラ



ウソ (メス)



ウソ (メス)





アオジ



ウメ



シロハラ



モズ